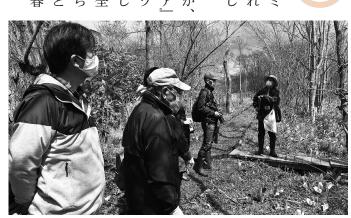
ミズバショウ鑑賞会

ズバショウ鑑賞会』が午前と午後、それぞれ - 回ずつ開催され、市民約20人が参加しまし 4月25日、キウシト湿原で毎年恒例の『ミ

市街地に残る登別の原風景を堪能しつつ、春 解説を受けた参加者たちは、咲き誇る花々と に向けた取り組みなどについて、ガイドから ているたくさんの植物の生態や、湿原の保全 も見学できるこの催し。ミズバショウ、エゾ 普段は立ち入ることができない『保全エリア ノリュウキンカをはじめとする湿原に生育し 一日を過ごしていました。 般開放されている『公開エリア』のほか



ガイドの解説に耳を傾ける参加者たち

26

山菜採りの遭難防止啓発看板の設置

採りでの遭難防止啓発看板を設置しました。 絶たない山菜採りでの遭難事故の防止を呼び掛け 発生した区域を中心に設置されており、毎年後を 遭難防止啓発看板は、過去に市内で遭難事故が 4月26日、市は、上登別町や鉱山町などに山菜

険な場所には近づかないなど、基本的なことを守 油断せず、悪天候のときは日を改める、家族に行 験者です。毎年入っている場所であっても決して き先と帰宅時間を伝えておく、崖や急斜面など危 遭難者の多くは初心者ではなく、山菜採りの経 命を守る行動をとりましょう。

▲遭難防止啓発看板を設置する様子

ています

プペルキッズマルシェ inらいば公園

ルシェinらいば公園』が行われました。 4月30日、らいば公園で『プペルキッズマ

ました。 縁日コーナーなども用意され、参加者は、思 が行われたほか、登別閻魔やきそばの屋台や れた1ページ1ページが光をまとい、幻想的 プペル』の全41ページがずらり。緻密に描か イングが開くと、中には絵本『えんとつ町の な雰囲気で、来場者たちの目を楽しませてい 公園の中央に駐車された4ヶトラックのウ 会場では、『えんとつ町のプペル』の朗読

い思いに楽しい時間を過ごしていました。



光る絵本を前に足を止める人たち





にほおずりされるポ

ゃんを出産しました。 ポニーの『チョコ・エビー』が元気な雌の赤ち 5月6日19時30分ころ、神奈川県海老名市で

しい」と新しい生命の誕生を喜びました。 んだことは、とてもうれしい。元気に育ってほ さんは「あんなに小さかったポニーが子馬を生 名市に旅立つまで2頭を世話していた武田周造 名市に寄贈したポニー2頭のうちの1頭。 うに目を細めていました。 『チョコ・エビー』のほおずりに気持ちよさそ 生まれたばかりのポニー2世は元気いっぱい 『チョコ・エビー』は、平成22年に市が海老